



令和4年2月25日

No. 14

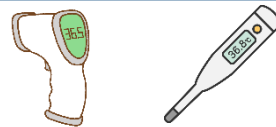
飯豊中保健室

新型コロナウイルス感染症

再拡大（リバウンド）防止特別対策期間

(2月21日～3月6日)

朝の検温と健康観察を必ずしましょう



家庭で検温と健康観察をし、健康観察カードを忘れずに持ってきてください。

おうちの方へ 生徒本人の検温と健康観察、ご家族の健康観察をお願いします。
そして、健康観察カードへ記入・チェックをし、忘れずに持たせてください。

体調に変化がある場合は登校を控え、医療機関を受診します



発熱、風邪症状をはじめ、腹痛や下痢、倦怠感など体調に変化がある場合は登校を控え、医療機関を受診します。

おうちの方へ 学校で体調に変化があった場合はご家庭に連絡しますので、医療機関の受診をお願いします。

免疫力を高めましょう

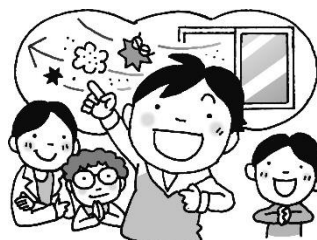
十分な睡眠、適度な運動やバランスの取れた食事を心がけ免疫力を高めましょう。

土日などの休日にも生活リズムを崩さないように気をつけましょう。



基本的な感染防止対策を続けましょう

マスクの着用、こまめな手洗い、手指消毒、ゼロ密（密閉、密集、密接の全てをさける）、換気などの基本的な感染症防止対策を引き続き徹底しましょう。入試を控えた3年生は家庭内でもマスクを着用するなど、万が一に備えましょう。



環境衛生検査をしました

1月27日(木)、薬剤師の佐藤仁先生にお越しいただき、環境衛生検査をしました。
適切な学習環境を確保するため、教室の照度と二酸化炭素濃度を測定しました。



照度検査結果

基準 教室および黒板500ルクス以上 最大照度と最小照度の比は20:1を超えないこと

| 場所 | 測定時刻 | 天気 | 測定箇所 | 最大照度 | 最小照度 | 照度比 |
|-----|-------|----|------|------|------|--------|
| 1-1 | 14:00 | 曇り | 教室 | 1670 | 990 | 1.69:1 |
| | | | 黒板 | 1470 | 1000 | 1.47:1 |
| 2-2 | 13:30 | 晴 | 教室 | 1870 | 1170 | 1.6:1 |
| | | | 黒板 | 1560 | 1080 | 1.4:1 |
| 3-2 | 13:45 | 晴 | 教室 | 2460 | 1010 | 2.44:1 |
| | | | 黒板 | 1780 | 980 | 1.82:1 |

どの教室も十分な明るさがありました。

温湿度 二酸化炭素濃度検査

基準 温度 冬期10℃以上 18~20℃適温
 相対湿度 30~80% 50%前後が理想
 二酸化炭素 1500ppm(0.15%)以下

人がいる教室と人がいない教室では400ppmの差がありました。どの教室も基準以下でした。

| 場所 | 在室人数 | 測定時刻 | 天気 | 温度 | 相対湿度 | 二酸化炭素 |
|-----|------|-------|----|-----|------|---------|
| 1-2 | 29人 | 13:55 | 曇り | 22℃ | 34% | 1000ppm |
| 2-1 | 0人 | 13:35 | 晴 | 20℃ | 37% | 600ppm |
| 3-1 | 27人 | 13:50 | 晴 | 22℃ | 40% | 1000ppm |



佐藤薬剤師さんより

環境衛生と感染症予防についてアドバイスをいただきました。

環境衛生について

- ・照度、温湿度、二酸化炭素濃度すべて基準内で問題なしです。
- ・授業の終わり頃に二酸化炭素濃度が高くなり、湿度も加湿器の周りだけが高くなるため、教室内の空気の流れを作ることが必要です。扇風機を活用すると、一方向でも空気がまわるので、空気の流れを作ることができます。

感染症予防について

- ・新型コロナウイルス感染症予防のため不織布マスクをすき間なく密着して使用し、石けんを使ってしっかり手洗いをするのが大切です。

